

入居数	6	1	4	4	4	4	3	3	2	3	5	4	43
退居数	5	2	4	5	5	1	4	1	4	4	2	2	44
1日平均	67.8	69.1	67.8	66.6	66.9	67.1	68.5	68.4	67.2	66.7	66.9	65.6	67.4

(前年実績 67.1)

短期入所生活介護（定員 10 名） * 予算 10 名 実績 9.9 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居数	15	14	12	12	13	9	5	11	12	9	14	15	141
退居数	18	11	12	13	10	12	6	10	11	12	13	15	143
1日平均	9.7	9.7	10.2	10	10.7	11.4	9.1	10	11	8.7	8.5	9.4	9.9

(前年実績 10.4)

合計（定員 80 名） * 予算 77.6 名 実績 77.3 名

1日平均	77.5	78.8	78	76.6	77.6	78.5	77.6	78.4	78.2	75.4	75.4	75	77.3
------	------	------	----	------	------	------	------	------	------	------	------	----	------

(前年実績 77.5)

入居判定委員会

判定日	待機者	判定日	待機者
令和 5 年 6 月 2 日	32 名	令和 6 年 3 月 18 日	25 名
令和 5 年 9 月 19 日	26 名		
令和 5 年 12 月 7 日	28 名		

(2) 職員採用状況

	採用		退職	
	正職員	非常勤	正職員	非常勤
施設長	0	0	0	0
医師	0	0	0	0
看護師	1	1	3	0
介護職員	5	2	8	1
栄養科職員	1	0	0	0
リハビリ職員	0	0	1	0
生活相談員	0	0	0	0
介護支援専門員	0	0	0	0
事務職員	0	0	0	0
合計	7	3	12	1

正職員在籍数		非常勤在籍数	
予算	実績	予算	実績
1	1	0	0
1	1	0	0
7	6	3	3
37	30	11	8
6	7	2	1
1	1	0	0
2	2	0	0
1	1	0	0
1	1	0	0
57	50	16	12

(R5.3.31 現在)

*別途 派遣職員 7名在籍

(3) サービス内容

- ①健康管理 日常的な感染対策と健康管理に努めることで体調不良の早期発見と早期対応を行い、年間入院者数は前年度を下回ることができた。
(令和4年度 42名、令和5年度 38名)
特に11月以降は協力歯科からの指導を受け、口腔リハビリ・マッサージを実施して誤嚥性肺炎ゼロに向けて取り組んだ。
- ②ケアプラン ケアプランと24時間シートを一体的に作成するよう見直し、入居者の生活に合わせたサービス提供が出来るように工夫した。1人1人の意向を確認し、その方らしく生活ができるケアプラン作成に努めた。
- ③機能訓練 機能訓練指導員による個別訓練や身体状況の評価を実施。入居者や家族の意向を踏まえた上で屋内・屋外の歩行訓練や集団体操等を実施し、それぞれの身体状況に配慮しながら現在の状態を維持・向上できるよう努めた。
- ④食事 栄養ケアマネジメント計画を作成することと、協力歯科と連携することで3ヶ月毎に嚥下機能評価を実施。検査結果を踏まえて食事形態を見直し、入居者が安全に美味しく食事ができるよう努めた。

(4) 年間行事

感染対策を行いながら、施設全体で行う行事を再開し活動した。

① 施設行事

4月	おやつ作り	10月	運動会、買い物
5月	棒体操	11月	ひよっこ踊り慰問
6月	映画鑑賞、お茶会	12月	クリスマス会、餅つき
7月	七夕飾り、スイカ割り	1月	新年会
8月	納涼会（花火）	2月	節分
9月	敬老会	3月	おやつ作り

(5) 施設内会議開催状況

① 毎月開催会議、委員会

ユニットリーダー会議、衛生委員会、看取り委員会、口腔ケア委員会

② 3ヶ月毎開催会議、委員会

施設運営会議、身体拘束廃止委員会、ケアプラン委員会、事故防止委員会、研修委員会
行事委員会、感染防止委員会、褥瘡・排泄委員会、給食委員会、苦情対応委員会

(6) 研修体制

① 施設内研修

4月	なし	10月	感染症対策、吐物処理方法
5月	褥瘡について	11月	急変時シュミレーション
6月	食中毒について	12月	身体拘束、スピーチロック
7月	権利擁護	1月	危険予知トレーニング
8月	看取り	2月	腰痛予防対策
9月	身体拘束	3月	高齢者施設での感染対策

② 施設外研修

	研修名	参加人数
7月	調理職責任者研修	1名
8月	看護主任研修	1名
	褥瘡ケアのあり方	2名
	疾患別にみるケアマネジメントのポイント	1名
9月	新入職員フォローアップ研修	1名
	認知症介護実践リーダー研修	1名
	介護技術研修（移動・移乗）	1名
	介護職種の外国人技能実習指導講習	1名

10月	介護福祉士実習指導者講習会	2名
	ユニットリーダー研修	2名
11月	介護技術研修（ポジショニング）	1名
	介護職員の接遇について	1名
	結核について	1名
12月	中堅職員研修	1名
	事務職員研修	1名
	カスタマーハラスメント	1名
	救命講習会	1名
	ユニットケア基礎研修	1名
1月	事例から学ぶ高齢者虐待とその支援について	1名
	認知症介護実践リーダー研修	1名
	ユニットケア基礎研修	1名
2月	介護技術向上研修	4名
	ユニットケア基礎研修	1名
	ユニットリーダー研修（実地研修）	2名
3月	認知症介護基礎研修	1名

② 消防訓練

令和5年9月22日 総合訓練（昼間想定）

令和6年3月18日 総合訓練（夜間想定）

（7）相談・苦情内容

苦情件数 1件

- ・ショートステイ利用者が帰宅された際に着用していた衣類に嘔吐物が付着していたと指摘を受ける。

→嘔吐された際に衣類確認し、ズボンは履き替えて洗濯したが、上着に付着していた事を見落としていた。今後は確実に確認する旨を家族に伝え、謝罪する。

（8）地域交流活動

夏祭り、校区運動会は再開されたが、感染予防のため参加していない。

事業報告書の附属明細書

令和 5 年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成していない。

社会福祉法人 ふれあい
理事長 野田 誠吾